

地震

身のまわりの地震対策

わが家の耐震診断



家の間取りから、水まわり、ガスの位置、電気のブレーカー、家具の配置状況を把握しましょう。家具の耐震診断は専門家に相談し、補強等を実施しましょう。

ブロック塀の点検



ひび割れや壊れているところはないか、特に通学路、避難路に面している所はしっかり補強しましょう。

家具の転倒防止



寝室、居間、乳幼児のいる部屋にはできるだけ家具は置かないようにし、家具や屋外のガスボンベは、壁などにしっかり固定しましょう。

高い所に重たい物を置かない



地震時の落下によるケガの原因になるので、家具の上にテレビなどの重い物を置かないようにしましょう。

地震

地震が起きたら…

パニック状態になった時、とっさの判断は難しいものです。次の事を参考に避難を心がけてください。

① まず、身を守る



机の下などにもぐり、身を守りましょう。

② 火の始末



揺れがおさまったら、コンロ・ストーブなどの火を消しましょう。火が出ても落ち着いて消火しましょう。

③ 出口を確保



家が傾いてドアが開かなくならないように、すばやく窓や扉を開けましょう。

④ わが家の安全確認



火災、家屋倒壊の危険やガス爆発など、二次災害の兆候はないか確認しましょう。

危険なら…

急いで避難先へ!!

- ▶ 動きやすい服、ヘルメットを着用し、底の厚い靴を履く。
- ▶ 家族への連絡メモを残す。

- ▶ ガスの元栓を締め、電気のブレーカーを切る。
- ▶ 火の元の確認と消火を行う。



持ち物は少なく
避難は慎重に!!

安全なら…

⑤ 情報確認



近所の人と声をかけ合って安全を確かめ、ラジオなどから情報を集めましょう。